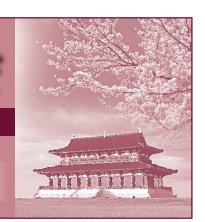
奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

平成26年9月第12号



平成26年度 定時総会を開催

(総務委員会主催 H26.7.7)



一般社団法人奈良経済産業協会の平成26年度定時総会(第30期)を7月7日(月)に、橿原ロイヤルホテルにて開催しました。

開会の冒頭、佐藤会長から、『昨年末の近東前会長の急逝を受け、

佐藤 進会長 後任の会長を拝命した。会員のご協力を得て、事業運営も統合の実質的な効果が着実に表れ順調に進んでいる。4月の消費税増税による影響と共に、原材料・エネルギー費の高騰など厳しい状況が続いている。当会としては、「企業は人なり」の基本理念のもと、経営課題を克服していく人材の育成をはじめ、女性の活躍支援、人材確保の支援に一層取り組んで参るので、引き続きご支援をお願いしたい。』と挨拶されました。

【第1部 定時総会】

25 年度事業報告・収支決算、26 年度事業計画・ 収支予算、及び役員交替等の提案された全議案が、 原案通り満場一致で承認されました。

特に、従来から取り組んでいる階層別・職種別の 人材育成事業を拡充し、工場長等のトップマネジメントを対象とした取組や、非製造業・間接部門の生 産性向上に関する取組、更に営業職種を対象とした 取組、また会員の相互理解を深める会員企業見学会 の実施などが承認された。



【第2部 優良従業員表彰と記念講演】

第2部からの記念行事では、ご 来賓を代表して、奈良県副知事の 奥田喜則様から、「長年取り組ん でいる企業立地も着実に企業数が 拡大している。また雇用改善の支 援にも幅広く取り組んでおり、特 に奈良県独自に賃金上乗せ分を補 助する育児休業取得促進助成金を 設けているので、積極的に活用し



奈良県副知事 奥田喜則 氏

てほしい。県内企業の皆様が地域経済を支えて頂いているので、産業発展に一層のご支援をお願いしたい。」と挨拶を頂きました。

優良従業員表彰式では、知事賞の授与を奥田喜則 副知事様から、県議会議長賞の授与を山下力議長様 から、また日刊工業新聞社社長賞の授与を佐々木信 雄東大阪支局長様から、それぞれ頂きました。

<各表彰者の紹介は3頁に掲載>

記念講演では、㈱ Indigo Blue 代表取締役社長 柴田励司様に『社長のアジェンダ〜修羅場が人を育 てる〜』と題し、ご講話を頂きました。

<記念講演の概要は2頁に掲載>

【第3部 交流懇親会】

第3部の交流懇親会では、奈良 県商工会連合会の中井神一会長様 並びに衆議院議員の小林茂樹様に ご挨拶を頂きました。続いて、近 畿経済産業局産業課長の山口洋様 に乾杯のご挨拶を頂きました。

当日は県内の経済・行政・教育 の各機関から多くのご来賓のご臨 席を得て、会員との交流・情報交



奈良県商工会連合会 会長 中井神一 氏

換が活発に行われて、有意義な場となりました。

平成 26 年度 定時総会 記念講演

『社長のアジェンダ~修羅場が人を育てる~』

株式会社 Indigo Blue 代表取締役社長 柴 田 励 司 氏



㈱ Indigo Blue 代表取締役社長 柴田励司 氏

講師の㈱ Indigo Blue 代表取締役社長 柴田励司様は、大学卒業後、京王プラザホテル等を経て、コンサルティング会社のマーサージャパンに入社。38歳で日本法人社長に就任。退社後、多くの事業会社の社長を歴任。2010年、㈱ Indigo Blueを設立され、人材育成・組織活性化・経営改革の指導・支援でご活躍です。

ご講演の要旨は次の通りです。

大学卒業後、様々な業務を経験した中で、組織の仕事の進め方において不条理な体験をした。個人の意志と組織の決定にギャップがあることに疑問を抱き、組織や人事について考えてきた。

外資系コンサルティング会社へ入り、38歳で社長になり、自分でビジョンを掲げ、戦略を書くなど教科書通り行い、全会議に参加し、メールも一番に返信するなど一所懸命に働いた。しかし、人は辞めていき、うまく行かず苦しい状態だった。

ある出来事があって、秘書から、社長は先頭に立ち一直線に突き進むが、周りがついていけてない状況を厳しく指摘された。自分がやりたいことを押しつけていたことに気づき反省した。それからはやり方を変え、会議に出ないで報告を受けるだけにし、CCメールに返事しないようにした。そうすると逆に、進捗や部下の成長など、全体像が見えるようになった。また人も辞めなくなり、業績も上がり、世界中で最も利益が出て表彰された。

長くトップをやっていると停滞が起こり、反対 意見が出にくく、指示待ちになっている弊害を感 じて、社長就任の7年目に自分の意志で辞めた。

こうした経験から、新しく社長になる人には、「初めは前任者の進め方を踏襲し、徐々に自分の型をもって次の基盤を作り、最後に自分がいなくても会社が回っていく仕組みを作り、後継者選びをしっかりする」というストーリーを6年で完結するように勧めている。

マネジメントスタイルには2つあり、伝統的なスタイルは"言ったとおりにやれ"という「求心力型マネジメント」であるが、現在は、"自ら考え

行動する"ことに力点を置く「遠心力型マネジメント」が主流となっている。つまり、顧客ニーズが多様化する中で、お客様に一番近く顧客価値を作っている現場に、権限を委譲し、自ら考えて仕事が出来る環境を作っていくことがリーダーの役割であり、リーダーが牽引者であってはいけない。

優れた実績を上げるリーダーの経験や考え方を 調べると、「周囲に良い影響を与えて組織を動かす」 ことができる人で、"この人と一緒に働きたいと思 わせる人"という共通項が見られた。

仕事面と人間性に分けると、仕事軸としては、厳しい状況でもメゲない・私利私欲がない等の「目標にしたい凄い人」であり、人間軸としては、自分を分かってくれる・話を聞くのがうまい等の「わかってくれる人」であり、この両方が必要である。

まずは目標となる人物を見つけ、自分が経験できていない部分を、その人から学び、それを参考に仕事に取組み、自ら成長させることが大切。

自分のやる気・経験・知識を全部つぎ込むが、どうにもならない厳しい状況である「修羅場」を繰り返し経験することで、自分の器が大きくなり成長していける。今は昔と違って、仕事が標準にされ仕組みが整っているので、自ら悩み試行錯誤を繰り返す機会が少なく、人を育てる場が減ってきている。また同じ仕事を長くやっていると思ってしまって、他が見えなくなり新しいことに批戦することが怖くなる。意図的に修羅場を作り出すため、定期的な異動や違う職種を経験をさせて、擬似的に修羅場・異文化にチャレンジさせることが重要。こうした修羅場が人を育てると強・とが重要。こうした修羅場が人を育てると強・とが重要。こうした修羅場が人を育てると強いとが重要。こうした修羅場が人を育てると強場・とが重要。こうした修羅場が人を育てると強場・とが重要が起こったときにこそ、修羅場・挫折を経験している人が強く、活きてくる。

リーダーは、常に「心に静かな水面を」持って、「あなたを見守っている」ことをわかってもらえるように心掛けることが大切である。



平成 26 年度 一般社団法人奈良経済産業協会 優良従業員表彰 受賞者一覧

〇知事賞

【創意工夫の部】

「多機能伸縮棒の考案」

松田電気工業株式会社 岡本卓也

〇県議会議長賞

【創意工夫の部】

「EPS第10ラインのムダ削減による生産性向上」 株式会社ジェイテクト 自動車部品事業本部 奈良工場 第2生産課第3EPS A係 代表 西 中 和 宏

【優良従業員の部】

「精励恪勤で会社の業績向上に貢献」

株式会社イムラ封筒 源野正人

〇日刊工業新聞社社長賞

【創意工夫の部】

「顧客満足度 評価点の向上」

光洋サーモシステム株式会社

電子・先端装置部試運転グループ 代表 東 哲 行



<知事賞 創意工夫の部> 松田電気工業㈱ 岡本卓也 氏



<県議会議長賞 創意工夫の部> (株)ジェイテクト 西中和宏 氏

〇奈良経済産業協会会長賞

【創意工夫の部】

「客先直送品の自動計上処理化」

株式会社ジェイテクト 自動車部品事業本部 奈良工場 堀内 悟司

【優良従業員の部】

「精励恪勤で会社の業績向上に貢献」

田村薬品工業株式会社 森本一夫 田村薬品工業株式会社 山岡智子 松田電気工業株式会社 川崎龍雄



役割 (職務)等級人事制度セミナー

人材育成委員会主催 (H26.7.10)



(株)メディン 西村 聡氏

今回初めての取組として、「役割(職務)等級人事制度セミナー」を開催いたしました。

多くの企業で導入されている職能給について、能力と成果が結びつかないケースや、また能力自体を評価することが大変難しいことから、運用が難しい面があります。役割(職務)

等級制度は、仕事の内容を明確にし、達成度を評価とする制度であり、評価基準は仕事の内容と成果によるので、明瞭且つ公正で納得性が高い評価制度と言えます。

講師は、当会の人事管理及び人材育成の取組で、 ご指導頂いております(㈱メディン 代表経営コン サルタント 西村 聡様にお願いしました。

当日は、従来の職能人事制度と対比させながら 役割(職務)等級制度の基本的な考え方を解説頂 きました。また、役割(職務)等級制度の構築・ 導入方法を、実際の企業での導入事例を参考に、 構築プロセスや留意点についても解説頂きました。

仕事内容の洗い出し方法について、各種フォーマットを参考に解説頂くと共に、各部署で仕事のやり方が違っているケースや、仕事内容が能力・経験と合っていないケースも有り得るので、全社統一した基準作りの重要性を解説頂きました。

また、新しく評価基準が変わることで、仕事と能力が合っていない場合に、格付けが大きく下がるケースもあり、その場合の移行期の調整方法についても、事例を踏まえて解説頂きました。

また制度・基準作りでは、従業員も議論に加えて、納得してもらいながら、制度作りを行うことで、自分たちで作った制度・基準との認識から、制度への納得度が高まるとアドバイスを頂きました。

納得性の高い人事制度のあり方や、今後の人事 管理を考える上で、大変参考となりました。



5 S 活動研修会

人材育成委員会主催(H26.7.24)

現場改善活動の基本となる「5S」の推進に向けて、5Sの基本的な考え方、具体的な活動の実践ポイントと、推進のためのコツ・勘所・手法について、各観点から幅広く系統立てて学ぶための研修会を開催しました。



(株明アステック コンサルティング 北川 誠 氏

講師には、大手電機メーカー 北川 誠氏 ご出身で、現在多くの企業で改善指導、品質管理 等でご活躍されている、(㈱アステックコンサルティング コンサルタント 北川 誠 様にご指導いただきました。

第1日目は、5 S活動の基本や進め方、5 S活動が進まない・定着しない原因の追究などを学びました。

5 S活動は、働きやすく能率的な職場をつくることを目的とし、全てにおいて基準を設定して取り組むことが重要です。例えば、「整理」においては、要・不要なモノに分ける為の基準の明確さが「整理」の良し悪しを決定します。単純に要・不要を判断できないモノに対しては、過去の実績や今後の予測を基準に加え、保管する期間を定めることが重要です。

第2日目は、参加企業が実際に行った5S活動報告を発表し、問題点や改善案と対策内容、実施効果を確認しました。

前回に学んだ内容を基に、改善の検討や取組み、職場の実態や問題点(改善のネタ)が誰にでも容易に確認できるための「見える化」推進、従業員のやる気を引き出す仕組みと仕掛け、5S成功の鍵について学びました。

5 S活動による強化は業種を問わず経営基盤の 強化に繋がります。これからも会員企業様の改善 課題の取り組みに向けて、支援して参りたいと思 います。



品質ISO内部監査員養成講座

人材育成委員会主催 (H26.8.6-7)

規格で求められる内部監査に 関しての教育訓練の一環として、恒例の品質 I S O内部監査 員養成講座 (2008 年の追補改 訂版) を開催しました。

講師には、現在は審査機関で 主任審査員として活躍されると 共に、企業の認証取得コンサル タントとしても活動されている 玉木幸夫 様にお願いし、ご自



IRCA/JRCA 登録 品質システム主任審査員 玉木幸夫 氏

身の経験を踏まえて「監査する側」と「監査される側」の双方の視点でご指導を頂きました。

研修では規格の要求事項の解説と共に、マネジメントシステムとして経営に寄与できるように、効果を上げるための内部監査の重要性など、具体的な事例を含めて解説頂きました。

中でも、2015年後半に改訂が予定されている新規格の内容について、現在の改定案を基に、新旧対応表を用いて解説いただき、今後の新規格への対応に向けて、非常に参考になりました。

演習では、チェックシート作成や現場監査事例からの不適合抽出を行うと共に、監査後の是正処置報告書の作成など、実際に行う内部監査の内容に沿って実践的に実施しました。

また、内部監査計画の作成から監査結果報告までの内部監査実務の一連の流れをより深く理解すると共に、実際の監査における質疑の方法や進め方など、模擬内部監査を「監査する側」と「監査される側」に分かれて、グループ演習を行いました。

最後に修了試験を行い、協会認定の修了証を発 行しました。

修了証の公的効力はありませんが、社内で内部 監査員を任命するときの資格根拠としてご利用頂 くことが出来ます。

今後も、認証取得・維持活動の支援に向けた取 組を進めて参りたいと思います。



女性リーダー懇話会

人材育成委員会主催 (H26.8.28)



大和ハウス工業㈱大阪本社 松岡様 平田様 鳥生様 北村様

場づくりに生かすべく「女性リーダー懇話会」を 開催致しました。第1回目は、当会副会長企業の 大和ハウス工業㈱大阪本社様を訪問致しました。

当日は、人事部 Wave はあと推進室 北村安彦室 長様、鳥生由起江次長様、平田雅子上席主任様、 松岡由香里営業統括部課長様にご出席頂きました。

北村室長様から企業概要と女性活躍推進(WLB支援制度、女性社員の戦略的育成等)のお取組についてご説明頂きました。

鳥生様、松岡様、平田様より、「技術系の部署に 在籍していた時、営業に新商品を理解してもらう 必要があり、プレゼンテーションの勉強をした。 またプレゼン相手(営業)を知るために、業界や 同業他社の動向等、マーケティングについても勉 強した。」「目先のことだけでなく仕事の背景も考 えて、その都度必要な知識を身に着けること。また、 新聞やニュースで時事の情報を知っておくことも 大切である。」「仕事をしながら勉強することは大 変であるが、学んだことは必ず自分に返ってくる。」 と自己研鑽の大切さをお話頂きました。

参加者から「職場の改善を図るため、話し合いをするが、結局現状維持になってしまう」との意見に対して、「話し合う時に、各自必ず改善案書を持参して出席することを徹底させる。また、各々自分の仕事内容を書き出してもらい、皆で業務の見直しを検討することがきっかけとなり、改善が進むこともある」と参考になるご意見を頂き、参加者にとりまして大変貴重な時間となりました。



KAIZEN・改善のすすめ 問題解決の考え方とステップ (第7回)

前回までは、改善の基本となる5Sの進め方と、改善を成功させるポイントを考えました。 今回からは、実際に具体的な改善への取組方・考え方についてまとめます。

1. 改善により競争力と現場力を高める

連載第1回で紹介の通り、企業の永続的発展には、適正な利益確保・向上が不可欠です。

利益アップには、様々な要因が考えられますが、 それぞれを大雑把に捉えていると、要因が入り込 み漠然として課題が見えてきません。そのため、 各要因を細かく分解して考えることが大切です。

当然ながら、"利益"は"売上-原価"の結果です。利益アップには、"売上の増加"のための「競争力の向上」と、"原価の低減"のための「現場力の向上」の2つが必要であります。

つまり、競争力とコスト力の両方を、同時に高めて行く活動が重要となります。

2. 競争力を支える現場力の重要性

売上の増加には、販売数量を増やしたり、製品 売価を上げたりする等、競争力を高めていく必要 があります。

競争力には「見える競争力」と「見えない競争力」があります。見える競争力とは、顧客ニーズにあった製品・技術開発によって、機能や性能といった製品力・技術力、販売戦略等の差別化を図って、他社より優位に立つもので、企業力や利益の源泉と言えるものです。

逆に、見えない競争力とは、Q・C・D(品質・原価・納期)などの数値や表面には表れにくい部分であるが、現場力そのものであり、競争力を支えるもので、原価低減にもつながるものです。

製品などの見える競争力だけでなく、見えない QCDの現場力も、顧客満足を高めていき、顧客 にとって"なくてはならない会社"になっていく、 真の競争力だと理解することが大切です。

現場力の中でも「品質」が最も重要となります。 なぜなら、品質を良くすれば、不良・手直が減 り、材料費・労務費の削減よる「原価」を下げられ、 またリードタイムが短縮できて「納期」を遵守で きるようになります。「品質」をよくするには、約 東通り・決められた通りに仕事を進めていく強い 現場力が重要となります。

*蛇足ながら、何をおいても安全第一であり、 安全を無視したQCDの偏重は論外です。

3. 問題解決の考え方

原価を低減するには、現場にある問題・課題を 解決し、現場力を高めることが第一歩となります。

その問題とは"悪さ加減"のことで、"現在の水準があるべき水準から外れている"状態にある、つまり現実とのギャップが「問題」と言えます。

問題がない100点満点の現場は有り得ません。 その問題点をどう明らかにしていくかが大切で、 5 S活動での基準の重要性を説明したように、"現 在の水準があるべき水準から外れている"ことを 知るには、現在の稼働率・不良率や本来あるべき 工程能力・良品率などの実績を数値で表し、見え る化して対比させながら理解することが重要です。

4. 問題解決のステップ

問題を解決する上でのポイントは、皆さんよく ご存じの「QCストーリー」と呼ばれている解決 ストーリーに沿って取り組むことが重要です。

その流れは、いろいろなまとめ方がありますが、 次のステップを段階的に取組むことになります。

問題認識・テーマ設定→あるべき姿の明確化→ 現状把握→目標設定→要因・原因分析→対策立案 →対策実施→効果確認→(問題があれば又要因・ 原因解析に戻る)→定着・標準化

では、どの活動が重要で取組が難しいのでしょうか?一般的には、対策を考え実施することだと考えがちですが、原因の追及が最も重要で難しいと言えます。なぜなら、真の原因を見つけることは要因が複合的であり難しく、逆に原因さえ、はっきり分かれば、自ずと対策はわかると言えます。

そのため、原因追及には、トヨタ流「なぜを5回繰り返せ」と言われるように、「なぜ」を繰り返して、原因を遡りながら、真の原因を追及して、改善すべき課題を明らかにすることが重要です。

また対策には、急場をしのぐ「暫定策」と、再び起こさない「恒久策」とに分けて、状況に応じて、 取り組んでいくことが大切です。

次回は、原価を低減していくため、「原価の構造」 を知ると共に、「原価低減の流れ」についてまとめ ていきます。





人 事 ・ 労 務 の 勉 強 部 屋 (第9回)

~仕事の質を高める人材育成~

(H26. 9. 10)

企業にとって顧客満足を高め、競争力を高めて行くには、教育訓練・人材育成が重要となります。 今回は、仕事の質を高める人材育成のあり方について勉強します。

1. 仕事の質を見直す

お客様に喜んで頂きながら、会社の目的・目標を達成するためには、一人一人それぞれが仕事の質を高め、 仕事の成果・アウトプットを拡大・拡充させていくことが重要です。

仕事の質を高め、アウトプットを拡大・拡充させるためには、各人の意識向上・モチベーションアップと共に、教育訓練・人材育成によって、知識・技能の向上、スキル・業務推進力のアップを通して、業務・ 生産性の向上・効率化を図って、継続的に実施することが求められます。

2. 教育訓練・人材育成によって、仕事の質を高める

仕事の質を高めていくためには、系統的な教育訓練・人材育成が重要で不可欠です。

教育訓練・人材育成には、よくご存じの「OJT」と「OFF-JT」の2つの主な形態があります。

OJTはオン・ザ・ジョブ・トレーニングの略で、名前の通り仕事の実務を通して、知識・技能を指導していく教育訓練であります。特に、新入社員を初め、未経験者や経験の浅い人を中心に実施され、多くの企業で実施されています。OJTを通して、仕事の方法・内容や意味をしっかりと教え込んで、自ら考えながら業務を遂行できるように指導・育成していくことが重要です。

また、OJTと対をなすOFF-JTは、こちらも名前の通り、実際の仕事から離れて、専門的な知識・技能を幅広く体系的に論理的に学ぶための教育方法で、よく言う集合研修・座学研修を差し、集中的に実施することで高い効果をあげることができます。

OJTとOFF-JTともにそれぞれに特性があり、対象者・目的・指導内容等に沿って、組み合わせながら、実践と座学のサイクルを回して行くことが効果的です。

3. OJTこそ教える側の準備・計画が重要

OJTは、目的・内容を事前に精査して、計画的・継続的に行うことが必要で、手間暇を惜しむと効果が上がりません。しかし、多くの企業で、<math>OJTの名の下に、現場任せ・担当者任せになりがちです。

目的・目標を明確にして、なぜ・誰が誰に・何を・いつ・どのように・どのレベルまで指導・教育するかを、企画する人事部と指導する上司がしっかり内容を把握し、また教育を受ける者にも教育のねらい・目標を明確に示して、ゴールをイメージさせながら、期間を定めて計画的に取り組むことが重要です。

また一定期間ごとに、成果を確認しながら、指導の内容・方法取組を見直し、計画をフレキシブルに運用していくことも大事で、取組・評価・改善を繰り返していくことが本来のOJTです。

また、OJTを実施すると同時に、教える側である上司・先輩に対して、OJTの意味や目的・目標を再認識させると共に、指導する上司・先輩の指導のレベルアップを図る教育訓練が重要になり、OFF-JTを活用しながら体系的な教育訓練・人材育成を行うことが必要です。

OJTは、教えられる側の問題でなく、教える側の問題と理解することが重要です。

指導力の差が、そのまま新入社員の実力差を生んでしまうこともあるのです。

4. OFF-JTを業務に活かしていく

OFF-JTで学んだことを、仕事にどう結び付けて活かしていくかが、最も重要であります。これは、研修を実施する側・受ける側の双方が意識して考えなければいけません。そのため、OFF-JT終了後には必ずフォローアップを行い、仕事への活かし方を上司・受講者が考えることが大切であり、研修終了のフォローアップまで見越した研修計画が必要となります。

またOFF-JTは一回だけで終わりでなく、受講者の経験・期待する内容・自社の競争環境等に合わせて、継続的・計画的に取り組んで行くことが大切です。



もっと種にできること。 ■ DAIHATSU 李泉子ツイバリ会社

奈 良 店 奈良市南京終町2-275	TEL(0742)62-0777
登美ヶ丘店 奈良市中登美ヶ丘3-13-1	TEL(0742)44-1150
三条大路店 奈良市三条大路4-2-12	TEL (0742) 94-7890
橿原曲川店 橿原市曽我町35	TEL(0744)23-1381
橿原耳成店 橿原市常盤町270	TEL(0744)25-1900
香 芝 店 香芝市高150-3	TEL(0745)76-7211
生 駒 店 生駒市東松ヶ丘17-17	TEL(0743)74-2176
郡 山 店 大和郡山市筒井町531-7	TEL (0743) 84-7700
U-CAR大森 奈良市大森町38	TEL(0742)23-8717







JR·近鉄奈良駅

周辺の主要なホテルや 近鉄奈良駅構内 などに設置中

共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 Tel. 0742-33-1221 (担当:西山)

奈良ぶら

応援します。あなたの健康



VB1主薬製剤 フルスルチアミン効果で 眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピタンV100

ビタミンB1 100mg ビタミンE 配合





コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で (眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

コンドロイチン硫酸Na 900mg

フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2 Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030 http://www.sato-yakuhin.co.jp/



「ブランディングは、 大きな企業のもの」と、 お考えの経営者さまへ。

地域の小さな企業でも、大きなポテンシャルを秘めています。 企業単独では伸ばしきれないその力を、「ブランディング」という 方法で、最大限に伸ばす。

地元広告のプロである当社は、市街地広告を始め、Web戦略、 エリアマーケティングに至るまで、クロスメディアを駆使した ソリューションで、トータルにあなたの会社をプロモーションします。

|広告 奈良 | 検索



会員企業訪問 (NO.11) ~ 第一化工株式会社

今回は、奈良市西九条町に あります第一化工㈱様を訪問 し、代表取締役会長の小西敏 文様にお話を伺いました。

同社は、ブロー成形・インジェクション成形による、成形から後加工まで一貫生産されるプラスチック容器・キャップ等の総合メーカーです。

工場は、徹底した衛生管理がされており、工場に入室す



第一化工㈱ 代表取締役会長 小西敏文 氏

る際は外部からの塵埃の侵入を防ぐ気圧の調整をはじめ、作業着・キャップ着用はもちろんのこと、 粘着ローラーで衣服の塵埃等を取り除き、靴底を 専用クリーナーで洗浄の後、手の消毒、エアーシャ ワー室を通ってから入ります。



容器の製造工程

工場では、ブロー成形による化粧品等容器の製造工程、インジェクション成形による食品用キャップ製造ライン、品質検査を行うクリーンルーム、

出来上がった容器に直接印刷するUV印刷やフィルムを熱処理して容器に密着させる加飾作業等を見学させて頂きました。

成形された容器は、目視だけでなく、専用カメラによる画像検査でキズ・汚れ・異物がないかを厳しくチェックしており、高品質の維持・管理が徹底されている様子を拝見しました。

また、自社製品として環境対応商品 傘のしずく取り『アメデスーQ』を製造・販売されています。

公共施設やスーパーの入り口で、雨の日に見かけた方もおられると思いますが、濡れた傘を、本体に差込み、上下に動かすことに



傘のしずく取り アメデスーQ

より、傘のしずくを内側の不織布フィルター(特許)で吸水し、除去・排水することができる商品です。電気も使用せず、傘用ビニール袋が不要になり、ゴミ削減・コスト削減・CO2削減に貢献するエコ商品として大変注目されています。

会長様からは「高校の農業科を卒業後、牧場経 営をした後、縁あって会社に入社し、加工の仕事 をしていた。しかし、毎日同じ作業に物足りなさ を感じ、別の仕事をしたいと社長に掛け合い、印 刷機1台を支給してもらい、倉庫を借りて、プラ スチック容器に印刷する仕事を一人で立ち上げた。 当時は、顧客を回って製品の納品と同時に、次の 製品を引き取って帰りすぐに作業するなど、徹夜 もしながら頑張った。その甲斐があって順調に軌 道に乗っていた。会社の主力事業が取引先の事業 撤退の影響を受け、受注がなくなり業績が急速に 悪化したが、幸い自分がしていた印刷加工の事業 が順調だったことで、経営に参画しながら、窮地 を乗り越えることができた。将来のために、印刷 加工だけでなく事業の多角化を図る必要を考え、 プラスチック製品製造の新規事業を立ち上げた。 経験ある優秀な技能者を採用しながら、事業を拡 大していった。これが今日の基礎となっており、 48歳の時に社長に就任した。人生の目標を、干支 を一区切りとして立て、努力すれば必ず達成でき ると強い信念を持って実行してきた。『企業は人な り』の言葉通り、企業の成長には社員の頑張りが 不可欠であり、人材育成が会社存続の要である。 現在、タイ・バンコクに中小企業5社で合弁企業 を設立し、弊社は化粧品容器の成形部門の担当を しており、今後は、海外事業にも注力していく。 今後ともお客様に喜ばれる製品づくりをしていき



<企業情報>

会社名:第一化工株式会社

設 立:1956年10月 住 所:〒630-8453

奈良市西九条町5丁目4番9号

代表者:代表取締役会長 小西敏文

社員数:100名



印刷を軸とした様々なコミュニケーションツールを創造しています。

株式会社明新社

〒630-8141 奈良市南京終町3丁目464番地 TEL 0742-63-0661(代表) FAX 0742-63-0660 www.meishin.co.jp

すべては、お客様のために。

野村は、世界の金融商品の豊富なラインナップ、 充実したグローバルな投資情報、そして ご信頼いただけるきめ細かなサービスを提供することで、 より一層お客さまのお役に立てるよう努めています。



野村證券株式会社 奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地 電話 0742(22)0351(代表)



その感動を、わかちあう。

アサヒビール株式会社 大阪統括支社奈良支店 〒630-8115 奈良県奈良市大宮町 5丁目3番14号 TEL:0742-33-8722 http://www.asahibeer.co.jp

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。 **アサヒビール株式会社**





観光客から地元の方まで、またお昼のバイキングから 夜は 「なにわの名工」の称号を持つ料理長の逸品料理までお楽し みいただけます。 70名までの宴会も対応しております。



〒630-8226奈良市小西町23番地 花小路ビル2F Tel: 0742-23-9551





人、まち、環境、 創って育てる村本です。

₩ 村本建設株式会社

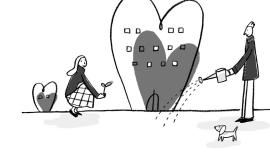
代表取締役社長 村本 吉弘

本 社/〒543-0002 奈良本店/〒635-0822 奈良営業所/〒630-8353

大阪市天王寺区上汐4丁目5-26 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11-1 奈良市柳町31-1

TEL. 06-6772-8201 TEL. 0745-55-1151 TEL. 0742-27-8011

http://www.muramoto.co.jp/





《本 社》

〒630-8115 奈良市大宮町 6-2-1

> TEL: 0742-34-7830 FAX: 0742-34-7632

《 橿原支社 》

〒634-0078

橿原市八木町 1-1-1 TEL: 0744-29-5726

FAX: 0744-29-5708

《 橋本営業所 》

〒648-0072

損害保険·生命保険代理店(南都銀行 友好法人)

南 都 商 事 株 式 会 社

橋本市東家 1-1-30

TFL: 0736-33-5246 FAX: 0736-33-5253

《 大阪支社 》

〒542-0076

大阪市中央区難波4-7-2

TFL:06-4395-5860 FAX:06-6631-2721

事務局だより

平成 26 年秋季親睦ゴルフ大会 のご案内

奈良経済産業協会親睦ゴルフコンペを下記 の内容にて実施致します。

日ごろの疲れを忘れ、自然の中で明日への英気を養いたいと思います。

多数ご参加をお待ち致しております。

と き: 平成26年10月9日(木)

AM 9時36分より順次スタート

ところ:飛鳥カンツリー倶楽部

参加費:お一人 8,000円

(参加費・景品代・懇親会費用等)

☆プレー代、売店代は各自にて

お支払ください。

プレー代は、約15,500円

(税込・昼食付)

申込み:9月25日までにお申込み下さい。

社名等変更

☆株式会社損害保険ジャパン

•日本興亜損害保険株式会社 櫻田 謙悟 (取締役社長)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 二宮 雅也 (取締役社長)

☆有限会社山本商会

〒 633-0076

桜井市大字大泉 351 番地の 2

株式会社ヤマモト

〒 634-0832

橿原市五井町 220-1 TEL: 0744-24-4810

1

FAX: 0744-25-4810

マネジメント研修

新任間もない管理職の方・次期候補の方を対象 に「管理者として求められるマネジメント能力」 の育成を目的に、管理職として必要な事項を実 践的に幅広く学んで参ります。

中堅層の方の実力養成にご活用ください。

とき:全6回 9:30~16:30

第1回目10月24日(金)

「管理者の心構え」

第2回目11月11日(火)

「部下育成と OJT の効果的な進め方」

以降12月~3月各月開催

「ロジカルシンキングとプレゼン能力養成」 「経営数値・財務諸表の見方読み方」

「コーチング&コミュニケーション」

「目標管理と考課・評価の在り方」

ところ:奈良県産業振興総合センター2F

参加費:64,800円/人

(消費税・昼食・テキスト代等含)

申込み:10月3日までにお申込み下さい。

見える化研修会

「目で見てわかる職場づくり」を通して業務の 改善や効率化を図ります。

日々の仕事を効率よく進めるコツを、系統的 に学び実践に役立てられるよう開催します。 貴社の「見える化」の推進にお役立てくださ い。

と き:全2回 9:00~17:00

① 10月22日(水)

②11月19日(水)

ところ:奈良県産業振興総合センター2F

参加費:21,600円/人

(消費税・昼食・テキスト代等含)

申込み:9月26日までにお申込み下さい。

奈良経済産業協会NEWS 第12号

平成26年9月発行

一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内 TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371

http://www.nara-eia.or.jp E-mail:info@nara-eia.or.jp